

「交流サロン」だより

in 大仙 3月号

2023

あまりに早い雪解けと気温の上昇に戸惑っている、昨日、今日、雪が無いのはありがたいことですが、草を刈る回数が増えるな!!と一人「びつびつ」ため息を漏らしているところです。さて、今年度も間もなく終わります。コロナ禍も下火に向かっていよう状況と春の暖かさが重なって気が緩みそうになります。そこで、気になったのがコロナとインフルエンザの関係、この二年間ほとんど流行しなかったインフルエンザですが、例年より少ないとは言え、コロナの二類相当から五類相当にと言う話が出たあたりから、増えているように感じます。危機管理のレベルを上げて、感染症や自然災害から身を守りたいものですね!!

来年度は、新型コロナにあまり影響されないで、大仙フレレンズとしての活動が活発にできると期待しています。せめて、一ヶ月に一度だけでも、一日をゆったりとした気持ちで過ごすこと、リフレッシュしていただく所として開催しているのが「交流サロン in 大仙」です。皆でお昼を食べて、「折の紙」や「絵手紙」、時には「読み聞かせ」など気軽に参加してみてくださいね!!

マイフォト一言

久々!!鳥海山が見事に姿を現しました。天気が良くて、霞に遮られる、毎日通っても捉えられないところがつらいところです。春の芽吹きを一枚と狙ってはいるものの、花粉と黄砂に阻まれ、思い通りにはならず足踏みを続けているのが近況です。来月号では、春満開の絵がのせられそうだと期待していますが、天気だけは気まぐれですからどうなることやら!!それにしても鳥海山がこんなに高い山だと言うことをあらためて、この絵から感じ取ることができました。感動!!

マイフォト 「澄み渡る日」 令和5年3月6日 AM11:00 撮影



4月の交流サロン

4月23日(日)

「折の紙」教室

今年度初回というところで年間の計画についても併せて発表する予定です。

昼食代(大人二百円)

感染症予防のため、マスクは、ご持参くださるようお願い致します。
(新型コロナ、インフルエンザ等)

3.11に思う!!

今年も、遊学舎で開催された、慰霊の儀に参加させていただきました。毎年のように大規模な自然災害が発生している現状を考えると、未曾有の体験をした私達が何か後世に残せないかと想うと共に、このような機会に、多くの人たちに集ってもらい、自然災害を自分事ととらえてもらう機会を多くすることが、被災して悲しむ方々を、少なくするのでは!!と感じた「私たちの未来へ」でした!!

今月の交流サロンから!!

先月のお祭りの騒ぎの後と云うことで、それなりの参加者でしたが、来年度もこの活動を継続すると言っている県南地域の意向に基づき、次年度の年間事業計画について話し合いました。詳細につきましては新年度初回までに提示する予定です。

《今日の昼食》

朝から雨の肌寒い日でしたので、温かいうどんにしました。メインは「梅みぞれうどん」副菜は「アボガドとサラダチキンのサラダ」そして定番のお新香「キヤベツと塩昆布の一夜漬け・いぶりがっこ」さらに「リンゴのコンポート」でした。カックつけて、コンポートなんて言っていますが、リンゴの砂糖煮ですよ。



「3.11 私たちの未来へ」の集い



「交流サロン」今日の昼食から

東日本大震災による避難者を

支援する秋田県南連絡協議会

発行 「大仙フレレンズ」 担当 高橋 和美

連絡先 〇九〇一九六七〇二八五二